

## 第 31 期 第 1 四半期報告書

(平成 18 年 4 月 1 日から平成 18 年 6 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号)	株式会社 富士テクノサービス
英文名(英文商号)	Fuji Techno Service Co. Inc.
コード番号	2336
代表者の役職氏名	代表取締役社長 高井 男
本店の所在の場所	神奈川県厚木市愛甲 980-1
電話番号	046-250-1666
連絡者	取締役副社長 原田 久仁子

## I 四半期の業績

## (1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 31 期 第 1 四半期 自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 6 月 30 日
I 売 上 高	610,709	610,709	581,378
II 売 上 原 価	456,912	456,912	354,702
売上総利益	153,797	153,797	226,676
III 販売費及び一般管理費	146,013	146,013	232,843
営業利益又は営業損失(△)	7,783	7,783	△6,167
III 営業外収益	798	798	1,197
IV 営業外費用	2,378	2,378	4,344
経常利益又は経常損失(△)	6,203	6,203	△9,314
V 特別損失	—	—	30
税引前四半期(当期)純利益 又は税引前四半期(当期)順損失(△)	6,203	6,203	△9,345
法人税、住民税及び事業税	—	—	119
四半期(当期)純利益 又は四半期(当期)順損失(△)	6,203	6,203	△9,465
前四半期(前期)繰越損失			138,761
四半期(当期)未処理損失			148,226

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	当期累計	前年同期累計
	第 31 期 第 1 四半期 自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 6 月 30 日
期中平均株式数	5,380 株	5,380 株	4,361 株
1 株当たり四半期(当期)純利益	1,153 円 14 銭	1,153 円 14 銭	△2,170 円 41 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—

※潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益については、第 31 期第 1 四半期および当期累計は期中株価の把握が困難なため、前年同期累計は最終損益が損失となるため、記載を省略しております。

## (2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	第 31 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 6 月 30 日
技 術 者 派 遣 事 業		472,063	472,063	436,355
デジタルエンジニアリング事業		107,222	107,222	115,779
ソ リ ュ ー シ ョ ン 事 業		31,423	31,423	29,242
合 計		610,709	610,709	581,378

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 30 期末	第 31 期 第 1 四半期
		(平成 18 年 3 月 31 日現在)	(平成 18 年 6 月 30 日現在)
( 資 産 の 部 )			
I 流動資産			
1. 現金及び預金		214,722	134,469
2. 受取手形		1,034	12,080
3. 売掛金		320,038	303,357
4. 商 品		81,574	77,839
5. 仕掛品		25,438	25,432
6. 前払費用		15,786	27,370
7. その他流動資産		6,680	19,816
流動資産合計		665,274	600,366
II 固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物附属設備		5,557	5,313
(2) 車輛運搬具		1,666	1,513
(3) 器具備品		14,869	14,335
有形固定資産合計		22,092	21,162
2. 無形固定資産		13,521	12,737
3. 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券		6,016	6,016
(2) 関係会社株式		63	63
(3) 保険積立金		18,365	18,656
(4) 差入敷金保証金		26,820	29,007
(5) 会 員 権		17,800	16,300
(6) 長期前払費用		3,778	3,455
(7) その他投資等		3,723	1,384
貸倒引当金		△8,275	△8,275
投資その他の資産合計		68,292	66,607
固定資産合計		103,906	100,507
資 産 合 計		769,180	700,873

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 30 期末 (平成 18 年 3 月 31 日現在)	第 31 期 第 1 四 半 期 (平成 18 年 6 月 30 日現在)
( 負 債 の 部 )		
I 流 動 負 債		
1. 買 掛 金	42,854	31,630
2. 短 期 借 入 金	109,000	52,400
3. 1年以内返済予定の長期借入金	127,439	99,501
4. 未 払 金	135,938	202,077
5. 未 払 費 用	42,812	5,335
6. 未 払 法 人 税 等	5,066	778
7. 未 払 消 費 税 等	21,930	—
8. 前 受 金	811	912
9. 預 り 金	5,563	5,278
10. 賞 与 引 当 金	14,282	14,282
11. その他流動負債	537	40,190
流 動 負 債 合 計	506,232	452,386
II 固 定 負 債		
1. 長 期 借 入 金	142,335	125,634
2. 繰 延 税 金 負 債	204	204
3. 退 職 給 付 引 当 金	33,174	34,409
4. 金 利 ス ワ ッ プ	3,064	3,064
5. その他固定負債	3,024	—
固 定 負 債 合 計	181,803	163,312
負 債 合 計	688,036	615,699
( 資 本 の 部 )		
I 資 本 金	114,675	—
II 資 本 剰 余 金		
資 本 準 備 金	91,675	—
III 利 益 剰 余 金		
利 益 準 備 金	1,021	—
四半期(当期)未処分利益	△126,034	—
利 益 剰 余 金 合 計	△125,012	—
IV 株 式 等 評 価 差 額 金		
1. 投資有価証券評価差額	△192	—
資 本 合 計	81,144	—
負 債 ・ 資 本 合 計	769,180	—
(純資産の部)		
I 株 主 資 本		
1 資 本 金		114,675
2 資 本 剰 余 金		
(1)資本準備金		91,675
資 本 剰 余 金 合 計		91,675
3 利 益 剰 余 金		
(1)利益準備金		1,021
(2)その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		△119,830
利 益 剰 余 金 合 計		△118,808
株 主 資 本 合 計		87,541
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等		
1その他有価証券評価差額金		△192
2 繰 延 ヘ ッ ジ 損 失		△2,174

評価・換算差額等合計		△2,366
純資産合計		85,174
負債純資産合計		700,873

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 30 期末	第 31 期
		(平成 18 年 3 月 31 日現在)	第 1 四半期 (平成 18 年 6 月 30 日現在)
発行済株式総数		5,380 株	5,380 株
1 株 当 たり 純 資 産 額		15,082 円 62 銭	15,831 円 66 銭

#### (4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金		株主資本 本合計	その 他有 価証 券評 価差 額金	繰延へ っじ損 失	評価・換 算差額 等合計	
		資本 準備金	利益 準備 金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金					
平成 18 年 3 月 31 日残高	114,675	91,675	1,021	△126,034	81,337	△192	—	△192	81,144
事業年度中の 変動額									
四半期純利益	—	—	—	6,203	6,203	—			6,203
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)							△2,174	△2,174	△2,174
事業年度中の 変動額合計	—	—	—	6,203	6,203	—	△2,174	△2,174	4,029
平成 18 年 6 月 30 日残高	114,675	91,675	1,021	△119,830	87,541	△192	△2,174	△2,366	85,174

#### (5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 重要な会計方針」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 当四半期においては、計上を省略しております。
3. 消費税の会計処理 消費税等は仮払消費税等を其他流動資産に、仮受消費税等を其他流動負債に含めて表示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第31期 第1四半期（平成18年4月1日から平成18年6月30日）の業績の概況

当四半期における我が国経済は、個人消費や自動車関連および一般機械、半導体産業を中心とした設備投資の増加など景気回復から景気拡大に向けた動きもみられますが、原油価格の高騰、アジアや中東情勢の変化など、不安要素も抱えております。

こうした状況下において、当社は「モノづくり支援のトータルソリューション」をキーワードに、製造業に対しての技術支援を3つの事業分野に分け提供しております。

分野別にみますと、技術者派遣事業は自動車、家電、精密機器等好調業種への派遣増加もあり、売上高は472,063千円（前年同期比108.2%）となりました。

デジタルエンジニアリング事業については、工作機械関連の増加もありましたが、不採算部門を縮小した結果、売上高は107,222千円（前年同期比92.6%）となりました。

ソリューション事業ではサポート売上の増加もあり売上高は31,423千円（前年同期比107.5%）となりました。

この結果、当四半期につきましては、売上高610,709千円（前年同期比5.0%増）となりました。利益面につきましては、売上原価の増加および営業費用増加を増収分にてカバーし、営業利益7,783千円（前年同期：営業損失6,167千円）、経常利益6,203千円（前年同期：経常損失9,314千円）、四半期純利益6,203千円（前年同期：四半期純損失9,465千円）となりました。

III 第31期通期の売上高及び利益の予測について

第31期通期の売上及び利益の予測につきまして、前回の発表からの変更はありません。

（単位：千円）

科 目	期 別	第30期（実績）	第31期（予想）
		〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕
売 上 高		2,474,061	2,900,000
経 常 利 益		13,788	100,000
当 期 純 利 益		12,726	97,000

IV 資金及び借入金状況

(1) 現金及び預金の増減

（単位：千円）

科 目	期 別	第31期 第1四半期
		自平成18年4月1日 至平成18年6月30日
現金及び預金の増減額		△80,253
現金及び預金の四半期首残高		214,722
現金及び預金の四半期末残高		134,469

富士テクノサービス

(主な増減理由)

税引前四半期純利益 6,203 千円、減価償却費 3,333 千円、売上債権の減少 5,635 千円、棚卸資産の減少 3,740 千円が主な増加要因であり、借入金の返済による支出 101,239 千円が主な減少要因であります。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 31 期	第 1 四半期
		自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	
短期借入金の増減額		△56,600	
短期借入金の四半期首残高		109,000	
短期借入金の四半期末残高		52,400	

(主な増減理由)

短期借入金の約定返済による減少です。

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 31 期	第 1 四半期
		自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日	
長期借入金の増減額		△44,639	
長期借入金の四半期首残高		269,774	
長期借入金の四半期末残高		225,135	

(主な増減理由)

約定返済による減少です。

(注) 長期借入金は 1 年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

V その他

該当事項はありません。